

記者発表資料【道路：第7報】

地質・地盤の専門家による現地調査

～国道220号 宮崎市大字内海^{うちうみ}において発生した
災害(斜面崩壊)被害について調査・分析を行います。～

令和3年9月16日14時40分に発生した、国道220号宮崎市大字内海^{うちうみ}（JR小内海^{こうちうみ}駅付近）における斜面崩壊について、今後の復旧作業に向け、地質・地盤の専門家による現地調査を実施します。

なお、当該災害による、国道220号宮崎市内海^{うちうみ}～宮崎市小内海^{こうちうみ}間の通行規制（全面通行止め）は継続中です

記

<専門家による災害箇所の現地調査>

1. 現地調査日時：令和3年 9月 19日（日）13時30頃
2. 現地調査場所：宮崎市大字内海^{うちうみ}（JR小内海^{こうちうみ}駅付近）（別紙の位置図、写真を参照）
3. 地質・地盤の専門家：国土交通省 国土技術政策総合研究所
国立研究開発法人 土木研究所
4. その他：現地調査に先立ち、宮崎河川国道事務所より斜面崩壊の状況について説明いたします。現地調査後に調査結果等に関する取材は可能です。
取材ご希望の方は、事前に下記のお問い合わせ先まで申し込みください。

- 災害現場への立ち入りはできません。
- 安全の確保できる位置でのご案内・説明となります。
- 現地は危険な箇所があるため現地担当者の指示に従ってください。
- 天候等により、予定が変わる可能性があります。

※ 通行規制情報については、宮崎河川国道事務所ホームページでも随時確認できます。

直接ご覧になる場合 <http://www.qsr.mlit.go.jp/miyazaki/bousai/top.html?gmn=mapDR2>

宮崎河川国道事務所ホームページ画面からご覧になる場合 <http://www.qsr.mlit.go.jp/miyazaki/>
ページトップ > リアルタイム防災情報 > 道路の規制情報(国道220号) の順でクリック
ページトップ > 通行止め情報 > 道路の規制情報(国道220号) の順でクリック



発表記者クラブ

宮崎県政記者クラブ

お問い合わせ先 国土交通省 九州地方整備局 宮崎河川国道事務所
TEL 0985-24-8221(代表)

総括保全対策官 山口 光治
調査第二課長 若松 正樹

現地調査場所 位置図



斜面崩壊の状況 (R3.9.18 正午頃 ドローン撮影)

